

平成28年度研究発表会（二次案内）

5 日程

8:50～9:20	受付	玄関
9:20～10:10 〈小学部は10:05まで〉	公開授業（小学部・中学部）	小・中学部教室
10:20～11:10	公開授業（高等部）	高等部教室
11:20～11:50	全体会	体育館
11:50～13:10 〈ポスターは12:30開始〉	昼食 ポスター発表	体育館
13:30～14:40	分科会	①学習内容選定の観点：美術室 ②教材のアレンジ：パル和室 ③学習環境の工夫：ランチルーム ④効果的なTT：高等部教室
15:00～16:30	講演会	体育館
16:30	閉会	

6 講演

知的障害教育の各教科で何を教育するのか？

菅野 敦 氏（東京学芸大学教授）

～概要～

教科学習とは本来、人類が長い歴史の中で創造・継承し、発展させてきた科学や文化を系統的、体系的に学習するものである。知的障害教育における各教科の目標を学習指導要領に見ると、「〇〇についての関心と理解を深め、社会生活に必要な能力と、態度を育てる」とある。しかし、態度とは何か？各学年で態度をどのように育てるのか？を考えた取り組みはほとんどなされてこなかった。子どもたちに育成する資質として態度について考えてみたい。

7 申込方法

参加申込は、郵便、FAX またはメールでお願いします。

申込用紙は本校ホームページ (<http://www.pal.wakayama-u.ac.jp>) よりダウンロードしてください。

申込期日 平成29年1月13日（金）

問い合わせ及び申込先

和歌山大学教育学部附属特別支援学校 研究発表会事務局
〒641-0031 和歌山県和歌山市西小二里2丁目5番18号
TEL 073-444-1080 FAX 073-447-2597
wft-kenkyu@center.wakayama-u.ac.jp

8 その他

- (1) 資料代 当日、受付にて1,000円をお支払いください。
- (2) 昼食 弁当をご希望の方は、申込用紙にて事前にお申し込みください。弁当代は当日、受付にて1,000円をお支払いください。
- (3) アクセス 本校へはホームページの地図、案内をご覧頂き、お越しく下さい。駐車スペースが少ないため、公共交通機関の利用にご協力ください。

※この案内は、本校高等部印刷班の生徒が印刷しました。

知的障害のある子どもの学び続ける力を育てる教科学習
—伝え合い学び合う国語科・算数（数学）科の指導—

ごあいさつ

初霜の候、皆様にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、本校では、昨年度から「知的障害のある子どもの学び続ける力を育てる教科学習—伝え合い学び合う国語科・算数（数学）科の指導—」をテーマに掲げて、実践を積み重ねてまいりました。これは、これまでの子どもの内面の育ちに視点をあてた授業づくりを土台に教科学習へとコマを進めたものです。国語科、算数・数学科は、情報処理の面からみれば認知・思考・判断を支える基礎教科であるとともに、コミュニケーションの中心的役割を担う言語を習得するために必要な教科です。ここに、目の前の子どもたちが生涯に亘って自ら環境に関わり、心豊かに人生を生き抜いていく基盤を育てていく可能性が拓かれると信じています。そのために、教科の論理—辺倒の学習から脱却し、目の前にいる子どもの内面に根ざした授業を求め続けているところです。

しかしながら、実際には悩み続ける毎日です。それだけに、ぜひとも皆様のご参会を賜り、研究の方向性や授業づくりについて、忌憚のないご意見をいただきたく、ここにご案内申し上げる次第です。

ご多用の折とは存じますが、多くの皆様のご来校を心よりお待ちしております。

和歌山大学教育学部附属特別支援学校長 林 修

開催要項

- 1 主催 和歌山大学教育学部附属特別支援学校
- 2 後援 和歌山県教育委員会 和歌山市教育委員会
和歌山県特別支援学級設置校長会
- 3 期日 平成29年1月21日（土）
- 4 会場 和歌山大学教育学部附属特別支援学校
〒641-0031 和歌山県和歌山市西小二里2丁目5番18号
TEL 073-444-1080 FAX 073-447-2597
<http://www.pal.wakayama-u.ac.jp>